

高岡ロータリークラブ



2025/2/6

会長／田中 哲 幹事／山口 洋祐

No.30

例会日：木曜日 12:30～13:30 創立：1951/11/15 チャーターナイト：1952/4/15 創立順位：No.68

司会 車 会場監督 点 鐘 田中 会長
国歌斉唱

ロータリーの目的／四つのテスト
ゲスト並びにビジター紹介

<ゲスト>

富山近代史研究会会長 城岡 朋洋 様

会長挨拶／報告

■誕生祝

山本 玲緒奈さん (2/8・46才)

柳澤 剣治さん (2/11・60才)

■皆出席表彰

才高 人思 さん (21年)

塩崎 吉康 さん (21年)

坂林 永喜 さん (19年)

金森 健祐 さん (13年)

四津谷道宏 さん (6年)

車 英里 さん (3年)

幹事報告

■2月ロータリーレートは1\$=154円 (前月157円)

■親睦麻雀大会⇒本日 雀荘 Ao (アオ) 14:00～
表彰式レストラン Duo 18:00～



ニコニコBOX 11件 37,000円



田中会長／大雪が降ると「桶屋」ではなく「整形外科」
が儲かる？皆さん、腰には気をつけてください。

山口幹事／この雪。嫌ですよー。

西村君／1月30日、のむら商工振興会主催の富山ドリー
ムス出張ハンドボール教室を無事開催することは
できました。当クラブの北日本新聞さん、読売新
聞さん、北日本放送さん、チューリップテレビさん
取材協力ありがとうございました。感謝いたしま
す。

塩崎君／先日の2月1日(土)当ホテルで開催された
2610地区PETS2にRLI委員として、グループデ
ィスカッションのファシリテーターを務めてきま
した。会長エレクトの方々の熱意を感じ、大汗をか
きながら実施しました。牧野エレクトお疲れ様で
した。また、皆出席祝いありがとうございます。

竹中君／一昨日、私が会長を務めている「高岡関税会」
で日本酒の利き酒会を開催したところ、高岡 RC 方
からもたくさんの方にご参加いただきありがとうござ
いしました。今回は余興として、「芸能人格付けチ
ェック」のように、高級な日本酒と普通の日本酒を
飲み比べて当てるといふのをやりましたが、自称
「グルメ」の参加者 24 名中、全問世界の「一流」
の方は 3 名だけでした。残念ながら、私も含めて
高岡 RC の方に「一流」はいらっしゃいませんでした。
某パスト会長が「絶対あかんやつ」を選んで、
酒とジュースの違いも分からないことが露見した
ことは秘密です。お世話いただきました中山さん、
ありがとうございました。

四津谷君／先日、ジム二ノマード予約しました。私の
前に富山県内 100 人予約でした。10 か月待ちくら
いだそうです。今はオーダーストップ。牧野さん、
すみません。パジェロが出したら買ったのに…。家
族に話したら娘と妻に欲しいと言われ、私にはお鉢
が回らないようです。私がお金を出すんですけど
ね。

山岡君／2/4 から名古屋へブランディングの勉強会に
参加してきました。大変有意義な一時でした。

柳澤君／誕生祝いありがとうございます。

本日、高岡ロータリークラブ懇親麻雀大会です。参
加の皆さん、足元が悪いのでお気をつけてお越し
ください。

坂林君／皆出席表彰、ありがとうございます。

金森君／皆出席表彰、ありがとうございます。

車君／皆出席祝い頂きありがとうございます。

<プログラム> 卓話

『富山近代化の偉人 藤井能三』

城岡 朋洋様



藤井能三は、江戸時代末期に射水郡伏木村(現在の高岡市)に生まれた海商、実業家で、富山県の近代化に貢献した。父の三右衛門は北前船を扱う回船問屋を営み、財力を地域発展に投じていた。特に防波堤工事に尽力し、伏木村周辺の海岸線の浸食を防ぐために私財を投じて藩に資金を献上した。その結果生じた

5町あまりの埋立地が現在の伏木地域の中心部にあたる。残念ながら昨年(2018年)の能登半島地震で被災してしまっただが、父・三右衛門の公益の精神は能三に引き継がれる。

能三は、20代の青年期に近代化の思想を学び、明治維新後の日本の変化を見据えて人的ネットワークを築き、民間の立場から地域の近代化を目指した。貧困を脱し、地域を発展させるためには教育による意識改革が必要と考え、富山県における近代教育をスタートさせた。明治6年に私財を投じて創立した伏木小学校は、富山県で初の小学校。その後、各地の有志に働きかけ小学校40校あまりを設立した。女子教育に力を入れて女子学校を創設。中等教育の充実を図るため大橋十右衛門とともに高岡に創立した「越中義塾」は、後に富山中学校(現・富山高等学校)が開校するまで多くの青年を育成した。

富山県の発展には物流と交通の確立が不可欠だと考え、港湾整備や鉄道敷設に尽力した。三菱会社の岩崎弥太郎と交渉し、西洋汽船の定期航路を開設。伏木に自費で建設した灯台「共有燈明台」は県内初の西洋式灯台だ。伏木港と金沢を陸路で結ぶ「海と陸の大動脈」構想を掲げて倶利伽羅峠越えに代わる天田越(あまだごえ)新道を建設した。これは現在の国道8号のルートになっている。富山県初の鉄道、中越鉄道(現・JR城端線)の開設に関与し、伏木と高岡を鉄道で結ぶことで人や物資の流通を円滑にした。明治24年に執筆した「伏木築港論」で、伏木港を起点とした大型汽船によるウラジオストクとの通商を提唱している。経済基盤の強化のため、金融機関の設立にも関わり、私立北陸銀行や第十二国立銀行の創設に関わった。

明治16年の富山県成立にあたっては石川県からの分県論の主唱者として米沢紋三郎らを支えた。分県建白書に独立の根拠として伏木港の存在を特記したことに能三の影響が示されている。富山県置県から20年後に「大金沢県」への府県統合案が浮上した際には統合反対に動き、富山県の自治と歴史を守った。

大正2年に没した彼の功績は現在の富山県の発展に大きく寄与しており、「富山近代化の礎を築いた偉人」として語り継いでいきたい。

…*…*…*…*…*…*…*…*…*…*

<2/1 2610 地区 PETS II >

- *参加者
- 会長 エレクト 牧野明会員
- 地区国際青少年交換委員会副委員長 高木章裕会員
- *ファシリテーター
- 地区 RLI 委員 塩崎吉康会員



…*…*…*…*…*…*…*…*…*…*

<2/6 親睦麻雀大会>

雀荘 Ao (アオ) 14:00~

- 1位 駒井 宏会員
- 2位 室崎 靖会員
- 3位 田中 哲会員

